

## これだけは覚えよう！重要ポイント

相似

形が同じで大きさが違う図形

相似比

対応する辺の長さの比

記号

 $\triangle ABC \sim \triangle DEF$ 

Q. 相似とは？ 形が同じで大きさだけ違う図形の関係。拡大・縮小の関係とも言える。

## ① 相似の定義

基本

対応する角が等しく、対応する辺の比が一定の図形を相似という。

$$\triangle ABC \sim \triangle DEF$$

## ② 相似比

重要

対応する辺の長さの比を相似比という。「m:n」の形で表す。

$$\text{相似比} = AB : DE = 2 : 3$$

## ③ 対応の順番

注意

相似を表すとき、対応する頂点を同じ順に書く。

$$A \leftrightarrow D, B \leftrightarrow E, C \leftrightarrow F$$

## ④ 相似と合同の違い

比較

合同は「形も大きさも同じ」。相似は「形だけ同じ」。

$$\text{合同} \subset \text{相似}$$

## 💡 ミス回避のコツ

## ⚠️ 対応の順番を間違える

✖

$$\triangle ABC \sim \triangle EDF$$

○

$$\triangle ABC \sim \triangle DEF$$

対応する頂点を同じ順番で書く。順番が違ると✖。

## ⚠️ 相似比と辺の長さを混同

✖

$$\text{相似比} = 6 : 9$$

○

$$\text{相似比} = 2 : 3 \text{ (約分する)}$$

相似比は最も簡単な整数の比で表す。

## 最終確認チェックリスト

- 相似の定義を言えるか？
- 相似比の意味を理解したか？
- 対応する頂点の順番に注意できるか？